令和 7 年度　事務事業一覧表（シート作成分を除く）　担当課 教育総務課　担当G 総務施設グループ　作成日 令和 7 年 7 月 1 日作成

振興計画体系			総合戦略体系		事業名	事業目的	事業内容	令和6年度 事業費（千円）					実施状況	成果	課題	今後の方向性
								国県支出金	その他特定財源	一般財源（志基金含む）	合計	前年度比				
5	1	1			遠距離通学支援事業	旧四浦小学校区から田之浦小及び旧八野小学校区から潤ケ野小へ通学する児童の保護者に対し、通学費の一部を補助することにより、通学経費の負担軽減を図る。	旧四浦小学校区から田之浦小及び旧八野小学校区から潤ケ野小へ通学する児童の保護者に対し、通学費の一部を補助することにより、通学経費の負担軽減を図る。			62	62		令和7年度においては、対象者はいない。			現状維持
5	1	1			特別支援教育通学支援事業	小・中学校の特別支援教室に在籍し、特別支援学級を設置しない小・中学校の区域に存する自宅から通学する児童生徒の保護者に対し、通学費の一部を補助することにより、通学経費の負担軽減を図り、特別支援教育の充実を図る。	小・中学校の特別支援教室に在籍し、特別支援学級を設置しない小・中学校の区域に存する自宅から通学する児童生徒の保護者に対し、通学費の一部を補助することにより、通学経費の負担軽減を図り、特別支援教育の充実を図る。				0		令和7年度においては、尾野見小学校区から野神小へ通学する児童（6年生）1人が対象となっている。	保護者の経済的負担を軽減することで、就学を円滑にすることができている。		現状維持
5	1	1			フリースクール等通学支援事業	不登校児童生徒の多様な教育機会を確保し、将来的な社会的自立に向けた支援及び保護者の経済的負担の軽減を図る。	不登校児童生徒の多様な教育機会を確保し、将来的な社会的自立に向けた支援及び保護者の経済的負担の軽減を図る。				0		令和7年度においては、フリースクールや学びの多様化教室松風を利用している児童生徒に対象者がいる。	不登校児童生徒の多様な教育機会の確保と支援、保護者の経済的負担の軽減が図られている。	制度の周知	現状維持
											0					
											0					
											0					
											0					
											0					
											0					
											0					